

なぜ消防士になろうと思った？

私が消防に興味を持つようになったのは、東日本大震災がきっかけです。テレビで見た、地震による災害の恐怖や、災害予防の重要性を改めて知ることができたからです。私は有田で生まれ育ち、今まで過ごしてきました。私にとって、この有田は沢山の思い出や大切な人たちの居る街です。そのかけがえのない街を守ることに貢献したいと考え、災害への対応や防災、また人命救助の専門である消防を志望しました。



女性消防士のいいところは

どんなこと？

消防の仕事というと、体力重視の男仕事というイメージが強いですが、決してそのようなことはありません。消防の業務は、女性が活躍する分野がたくさんあります。例えば、公衆浴場や女性トイレなど女性にしか入れない場所で病気やケガをされた方が居た場合、女性消防職員が率先して活動しています。小さな女の子や女性の方と接する時など男性消防職員には無い気くばりや優しさで対応できると考えています。



女性の方へのメッセージ

消防は住民の方と直に接する仕事です。

これから、女性消防士はますますニーズが高まる仕事であり、明るさや気遣い、柔らかな雰囲気など自分らしい長所を現場で役立てることができると思います。消防士を目指してみませんか。